



川崎駅広域商店街連合会

第 10 回 総会議案書（案）



2025 年 6 月 10 日
於）川崎日航ホテル

目 次

総 会 議 案

1.第 1 号議案

- 令和 6 年度 事業報告
- 決算報告
- 監査報告

2. 第 2 号議案

- 令和 7 年度 事業計画(案)
- 令和 7 年度 予算(案)

3. 第 3 号議案

- その他

第 1 号 議案

- 令和 6 年度 事業報告
- 決算報告
- 監査報告

令和 6 年度 事 業 報 告

(1) 概 況

2024 年の訪日外国人観光客数は、過去最多の 3,686 万 9,900 人を記録しました。これは前年(2023 年)比で 47.1%増となり、コロナ禍前の 2019 年(約 3,188 万人)を約 500 万人上回る結果となっています(日本政府観光局)。この数値は、観光業の力強い回復を示すものとなりました。また、キャッシュレス決済の普及率は 42.8%に達し、政府が掲げていた「2025 年までに 4 割程度」という目標を 1 年前倒しで達成しました(経済産業省)。さらに、為替の影響もあり、コロナ以降の商環境は予想以上に急速な変化を遂げた1年でした。

当連合会では、在日外国人を対象とした「インバウンド向け商店街ツアー」を開催し、外国人視点でのコンテンツの魅力発見や発掘に取り組みました。さらに、テンプル大学日本キャンパスの学生と連携し、外国人に訴求できる魅力的な発信方法について積極的に情報交換を行いました。

地域を代表するイベント「ハッピーハロウィン 2024」では、配布するマップに広告スペースを設けて協賛金を募り、事業の一部に充当しました。また、ファミリー層から支持を得ている「リアルお店屋さんごっこ」には新規店舗が加わり、さらなる充実を目指しました。

新たな取り組みとして、かわさき市民祭りと連携し、「地域共通商品券」を発行しました。額面は 1 枚 3,000 円で、利用率は 93%に達しました。従来、飲食店での利用が多かった「商品券」ですが、今回は物販や書籍の購入にも活用され、地域活性化につながる新しいツールとしての可能性が感じられました。

エリアの情報発信の要として運営している公式 LINE「多摩川のサキ KAWASAKI」の登録者数が 3,000 人を超えました。登録者の属性にも変化が見られ、30～50 代の子育て世代の女性が大半を占めています。配信内容はイベント情報にとどまらず、新規オープン店舗の紹介や、警察や消防署からの情報など、多岐にわたる内容を発信するよう努めました。

本年度は、コロナ以降の経済回復や需要の動向を見極めるうえで、今後の活動の指針となる重要な一年となりました。これらをふまえ、事業の成果をご報告申し上げます。

(2) 活 動 報 告

1. 定例会と勉強会の開催

日時		主な議題
4月9日(火) 14:00 開始	川崎商工会議所	● 「DeNA 新アリーナ」について ● 「かわさきアジアフェスタ・アジア交流音楽祭」について ● 「ジャンプロープ国際大会」について
5月14日(火) 14:00 開始	川崎商工会議所	● 「京急川崎駅前整備計画」について ● 「川崎市プレミアム商品券」について
7月9日(火) 14:00 開始	川崎商工会議所	● 「清走中」について ● 「ASIAN JUMP ROPE CHAMPIONSHIP 2024 について」 ● 「みんなの川崎祭」について
8月20日(火) 14:00 開始	川崎商工会議所	● 「中小企業の生産性向上促進及び省力化補助金」について ● 「プレミアムデジタル商品券現状」について
9月17日(火) 14:00 開始	川崎商工会議所	● 「ポスター掲出」について ● 「秋の各種イベント」について
10月8日(火) 14:00 開始	川崎商工会議所	● 「みんなの川崎祭」について ● 「インバウンドモデルツアー」について ● 「アリーナシティ・プロジェクト」について
11月12日(火) 14:00 開始	川崎商工会議所	● 「かわさき市民祭りエリア共通商品券」について ● 「ISF」について
12月10日(火) 14:00 開始	川崎商工会議所	● 川崎警察署より「駅前エリアの犯罪と傾向」「闇バイトの現状と留意点」について
令和7年 1月14日(火) 14:00 開始	川崎商工会議所	● 「ジャンプロープ世界選手権開催中のミールクーポン」について ● 「大相撲川崎場所」について ● 「ALL JAPAN SUPER KIDS DANCE CONTEST」について
3月11日(火) 14:00 開始	川崎商工会議所	● 川崎警察署より「客引き防止神奈川県条例施行」について ● 「川崎消防署より駅前エリアの傾向」について ● 「全国都市緑化かわさきフェア」について

2. 活性化事業部 活動

- 中小企業診断士 竹林晋氏のもと、毎月1回、勉強会開催。

日にち	主な内容
4月10日	● 子供商店街の予算 ● 組織の位置づけ
5月8日	● 活性化事業部 組織図（案） ● 分科会案の検討
6月12日	● トリック オア トリートガイドマップ広告枠について ● 広域商連団体紹介パンフ構成と掲載内容について ● 東映アニメーション「ガールズバンドクライ」を活用した事業について
7月3日	● 商連かながわとの連携「商店街ツアー」について ● 「ガールズバンドクライ」企画について
8月7日	● トリック オア トリート、リアルお店屋さんごっこ参加店及びチラシについて ● 有償ボランティアについて ● 神奈川県よりかながわ商店街大賞の説明
9月11日	● 「ハッピーハロウィン2024」チラシ構成、配布について
10月2日	● トリック オア トリート予算、チラシについて ● お店屋さんごっこ参加店及び予約方法について
11月13日	● 「ハッピーハロウィン2024」アンケート調査報告 ● リアルお店屋さんごっこ予約状況
12月4日	● イベント（ハロウィンとお店屋さんごっこ）調査結果報告と振り返り・来年度の方向性
令和7年 1月8日	● 活性化事業部体制、分科会方式にしたことについての意見交換
2月12日	● エリアの活性化を図る事業について ● 地域のコミュニティ強化の必要性 ● 「大相撲川崎場所」との連携事業案について
3月12日	● 会議の運営方法 ● 年間スケジュールの共有

3. 客引き行為防止活動（4回開催）

- 4月23日（火）18：50～19：20 所定の活動場所で、啓発物を配布しながら活動
- 8月6日（火）18：30～19：15 東口交番前に集合、その後活動場所で前回同様の形態で活動（配布物あり）。
- 10月18日（火）川崎警察署主催「客引き防止活動」（資料参照）
- 12月17日（火）18：30～19：15 東口交番前に集合、その後活動場所で前回同様の形態で活動（配布物あり）。

4. 子ども×商店街「ハッピーハロウィン2024 トリック オア トリート」(資料参照)

川崎市からの補助金が終了したため、本イベントは独自開催となりました。配布物のお菓子類は各団体で準備し、マップの作成費用は広域商連が負担しました。また、広告掲載などを通じて協賛金を集め、事業費の一部に充当しました。今後も継続開催が可能となるよう努めてまいります。

5. 子ども×商店街「リアルお店屋さんごっこ」(資料参照)

本事業は、商店街(お店)のファンづくりやファミリー層への訴求効果を目的とした企画です。3年目を迎え、予約開始から約10分で完売するほど高い期待を集めるイベントとなっています。新規店舗の参加により内容の充実を図っていますが、今後の継続開催に向けた工夫が求められます。

6. 「かわさき市民祭り」と連携した「地域共通商品券」の発行(資料参照)

市民祭りにおけるARウォークラリーの景品の一つとして、駅前エリアで利用可能な商品券を発行しました。抽選で100名に、1枚3,000円分の商品券をプレゼントし、市内全域から多くの応募が寄せられました。その結果、利用率は93%と非常に高い数値を記録しました。費用負担については、川崎市が80%、当連合会が20%を負担し、参加店舗には負担が生じない形としました。

7. インバウンド向け「商店街ツアー」の実施(資料参照)

商連かながわの協力のもと、主に英語を母国語とする在日外国人を対象とした「商店街ツアー」を実施しました。ツアーでは、川崎駅を出発し、駅前エリアの観光スポット(浮世絵ギャラリーや稲毛神社など)を巡った後、新名所である「スカイデッキ」(本庁舎25階)で夜景を楽しみました。参加者募集にあたっては、川崎市商店街連合会の協力を得ることで、「テンプル大学」との連携も実現しました。なお、当初予定していた「川崎夜市」の体験は、雨天のため中止となりました。これら一連の取組は、川崎市商店街連合会の活性化フォーラムにおいて紹介され、市内全域の共通する課題として提案を行いました。

8. 公式LINE「多摩川のサキ KAWASAKI」について(資料参照)

エリアのイベント情報に加え、警察や消防から提供された生活に役立つ情報も配信しました。また、「夏休み特集」や「クリスマス特集」などの季節のイベントと連携させた発信を行い、エリアの特色を打ち出すことを目指しました。その結果、登録者数は3,000人を超え、一定の支持を得ている状況です。

9. 川崎市からの委託事業「中心市街地活性化事業」

R6年度は、テンプル大学日本キャンパスとの連携を図り、学生との意見交換を通じて、地域のホットスポットを紹介するマップを作成しました。さらに、R5年度に制作した「推しマップ」の続編として、「ラーメン」と「街中華」に焦点を当てたマップも新たに作成しました。

10. 「広域商連ニュース」の配信 No. 51 (令和6年8月20日発行)

11. その他事業

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| ① 令和 6 年度 総会 | 令和 6 年 6 月 11 日 (火) (出席者 30 名) |
| ② 令和 6 年度 懇親会 | 令和 6 年 6 月 11 日 (火) (出席者 47 名) |
| ③ 令和 6 年度 新年会 | 令和 7 年 2 月 18 日 (火) (出席者 55 名) |

◎理事会の開催

4 月 16 日 (火)	理事会	● R5 年度会計報告、受託事業について ● 事業計画：課題対応について ● R6 活性化事業計画について：
5 月 28 日 (火)	理事会	● 東映アニメーション「ガールズバンドクライ」担当者様ご紹介 ● 事務所再契約他（内装・保険）について ● 総会・懇親会について
7 月 16 日 (火)	理事会	● PayPay から川崎市プレミアムデジタル商品券の活用について ● 川崎警察署主催「客引き防止活動」について ● 活性化事業部より企画について
8 月 20 日 (火)	理事会	● 広域商連紹介パンフレット 進捗について ● 広域商連 HP 情報更新について ● 令和 7 年 2 月の「新年会」について
9 月 17 日 (火)	理事会	● 秋のお祭りサポートについて ● 視察について ● インバウンド企画について
10 月 8 日 (火)	理事会	● 10/18 警察署主催客引き防止活動について ● モニターツアー予算案 (TMO) ● 賛助会員について
11 月 19 日 (火)	理事会	● 賛助会員について（新規会員等） ● かわさき市民まつり エリア共通商品券について ● ふるさと納税のしくみ
12 月 20 日 (金)	理事会	● 社労士から就業規則について 説明 ● ふるさと納税について ● 公式 LINE からボランティアサポーターの募集について
令和 7 年	理事会	● ふるさと納税について

2025 総会議案書
活動報告

1 月 17 日(金)		● 新年会について ● Kawasaki Green Lab. 「ハンギングバスケット」
2 月 18 日(火)	理事会	● R7 年度 委託事業「中心市街地活性化事業」について ● 大相撲川崎場所との連携事業について ● 事務所雇用について
3 月 25 日(火)	理事会	● JT (日本たばこ産業株式会社) より案内 ● 令和 6 年度 市街活性化事業報告 ● 3,000 円商品券の精算表 ● 来期の担当、役割や組織内のテーマについて検討

【関係団体の会議・協議会への参加】

- 川崎市商店街連合会主催「商店街活性化フォーラム」でインバウンドの取組について報告（資料参照）
- 川崎区企業市民交流事業推進委員会
- 稲毛神社「山王祭」実行委員会
- 川崎夜市 2024 実行委員会
- 川崎臨海部活性化推進協議会
- フロンターレ「あんたが大賞」プレゼンター
- ISF SUPER BREAK 2024 実行委員会

(他 地域の協議会等)

他団体との協力体制

- アジアンフェスタ実行委員会
- いいじゃん・かわさき実行委員会
- 川崎阿波踊り実行委員会
- 東海道川崎宿場まつり実行委員会
- 川崎駅周辺帰宅困難者等対策協議会